

春日井の観光の現状(データ分析)

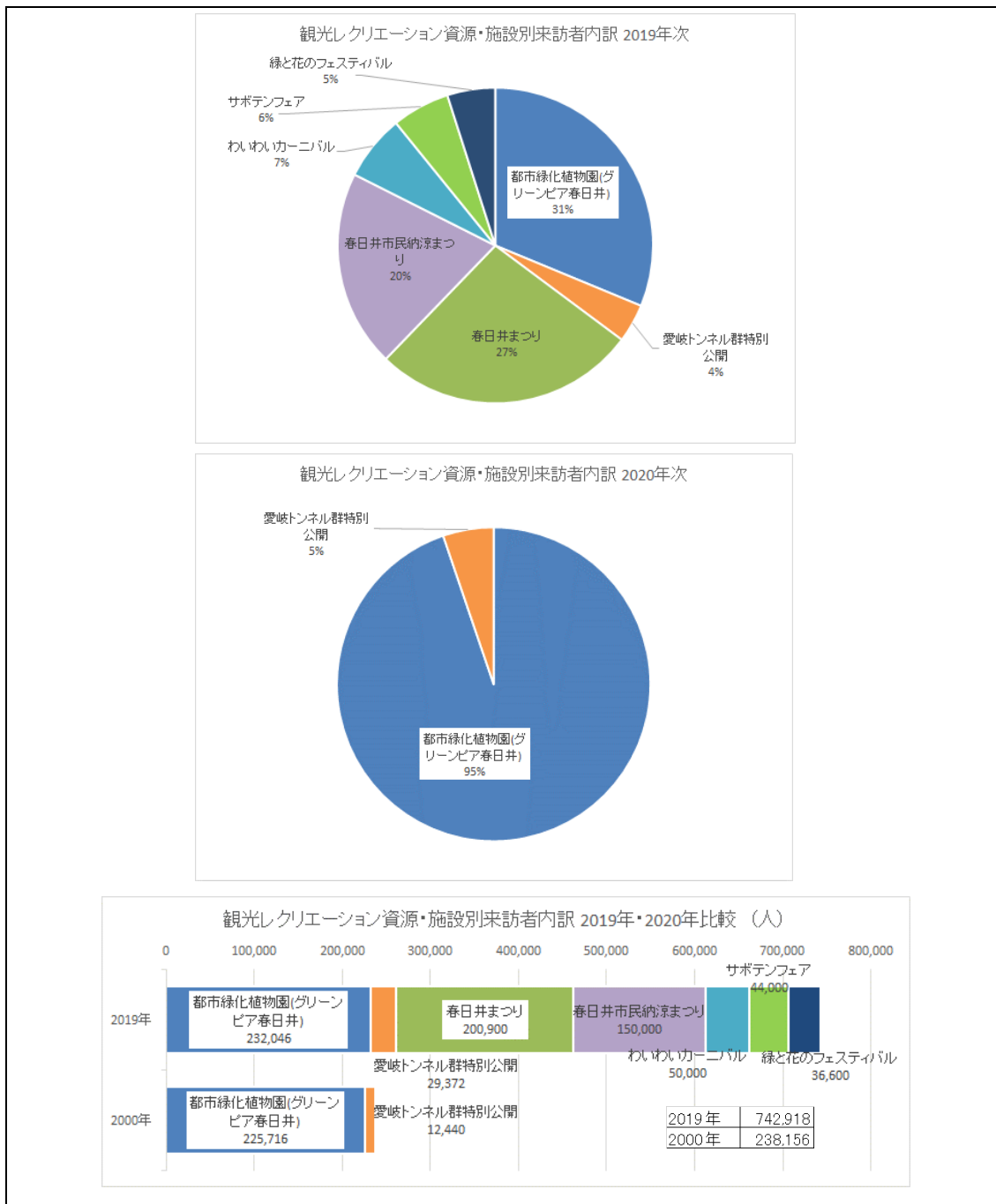
目次

I. 来訪状況	2
1. 春日井市内の主要施設への来訪状況	2
2. 愛知県各地域への来訪状況	5
3. 尾張北部地域へ来訪状況(入り込み客数の年間推移)	6
(参考)検索されている目的地(RESAS データより)	8
(参考)インスタグラムにおける春日井関係#ハッシュタグ投稿数	8
4. 春日井市の滞在人口	9
5. 春日井市への外国人滞在者数	14
6. 春日井市内における外国人滞在が多い地点	15
II. 宿泊状況	16
1. 春日井市内の宿泊者数の推移(宿泊日数別)	16
2. 春日井市内の宿泊者数の推移(性別)	17
3. 春日井市内の宿泊者数の推移(同伴者別)	18
4. 春日井市内の宿泊者数の推移(来訪元別)	19
III. 時間距離(想定される春日井観光主要マーケット)	20

I. 来訪状況

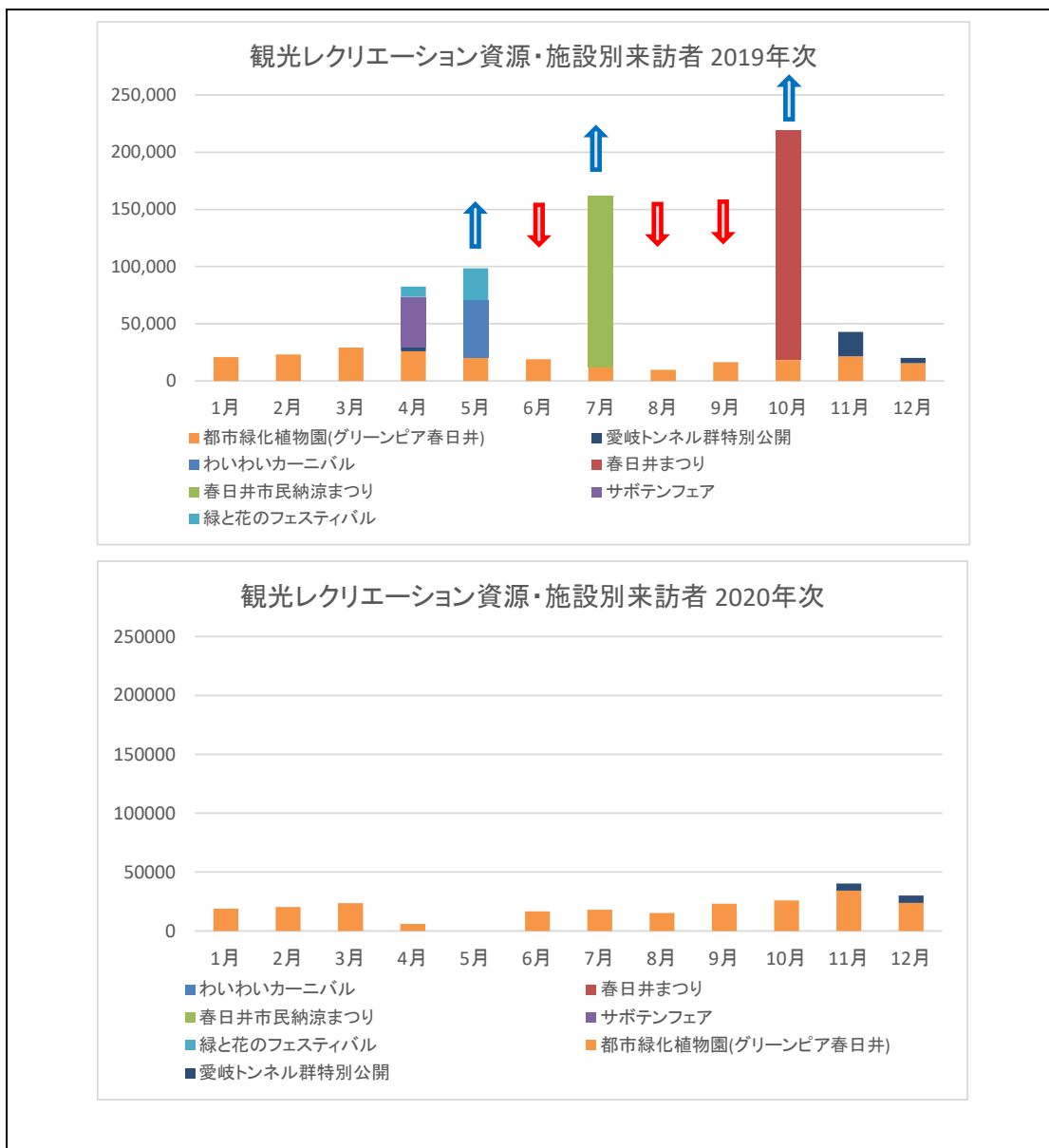
1. 春日井市内の主要施設への来訪状況

- 愛知県の観光レクリエーション統計によれば、春日井市内への来訪者数においては大規模催事による来訪者の比率が高い。全体を見れば、大規模催事の成否が年間の来訪者数に影響する点が春日井市の特性となる。2019年と2020年を比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響により大規模催事が中止となり通年の集客が減少している。



出所 愛知県観光レクリエーション利用者統計(2019および2020)を元に作成

- 月別来訪者を見ると、常設施設（都市緑化植物園）の集客は通年で安定している。
- 2019年を見ると、相対的に冬期（1月）および夏期（8、9月）の集客力が弱い。いずれも外歩きには厳しい季節ではあるが通年で楽しめる施設や体験などの充実が期待される。2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により大規模催事が中止となり来訪者の大幅減少となった。



出所 愛知県観光レクリエーション利用者統計(2019および2020)を元に作成

【参考】愛知県緊急事態宣言 2020年4月10日~5月26日

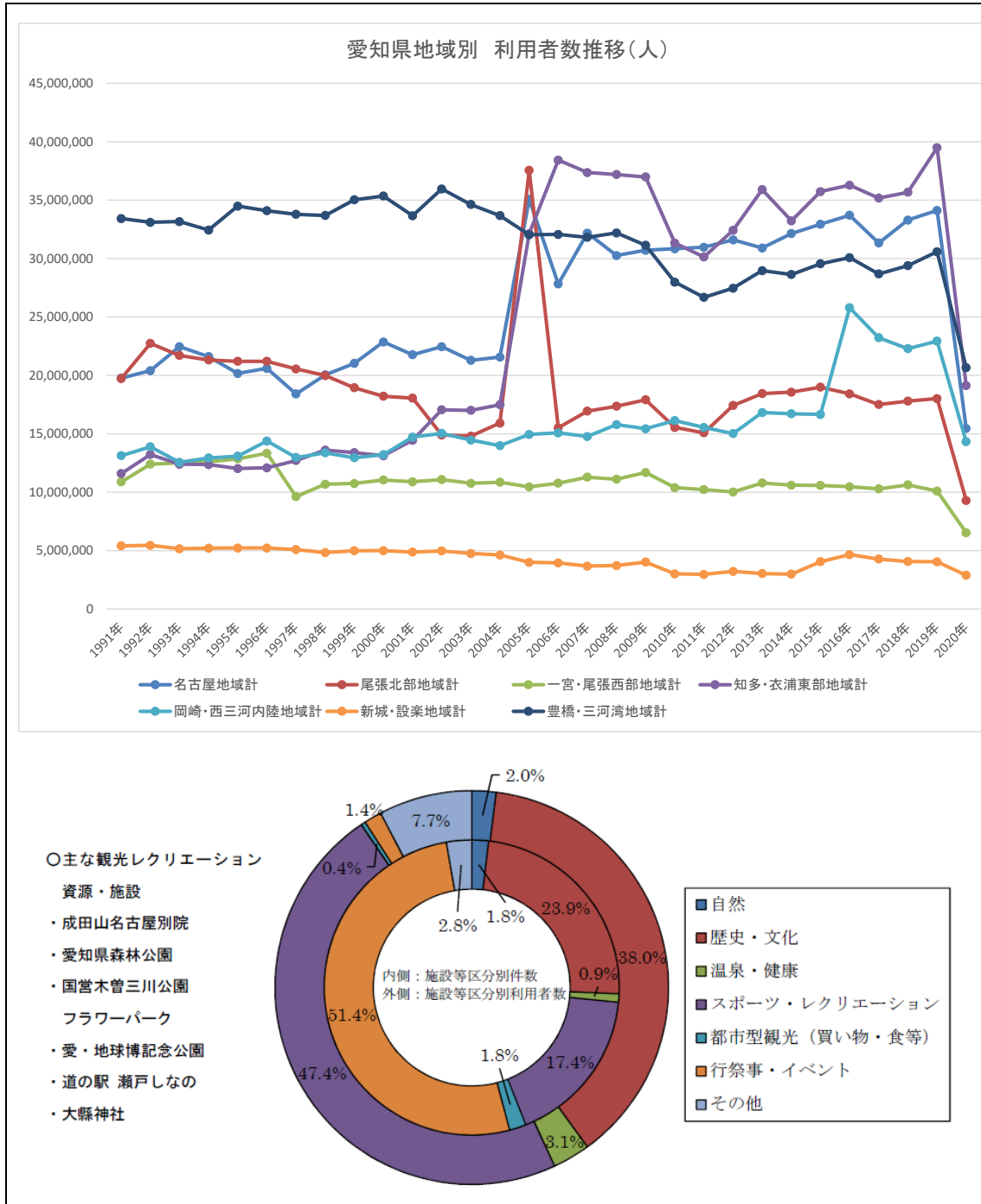
- 2019年は各施設において落ち込みが目立つ。2019年は新型コロナウイルス感染症の影響前であり、減少の要因・課題の分析と、常設施設の来訪者の維持・拡大が肝要となる。
- 2020年における常設施設（都市緑化植物園）の集客は、2020年7月以降（愛知県緊急事態宣言の解除後）は前年度を上回った。コロナ禍にあって、市内常設施設の利用意向が高まったことが要因と推察する。



出所:春日井市統計(愛岐トンネル群 2016-2017年は春日井市公表の年度データを参照)および愛知県観光レクリエーション利用者統計(2016~2020)を元に作成
 【参考】愛知県緊急事態宣言 2020年4月10日~5月26日

2. 愛知県各地域への来訪状況

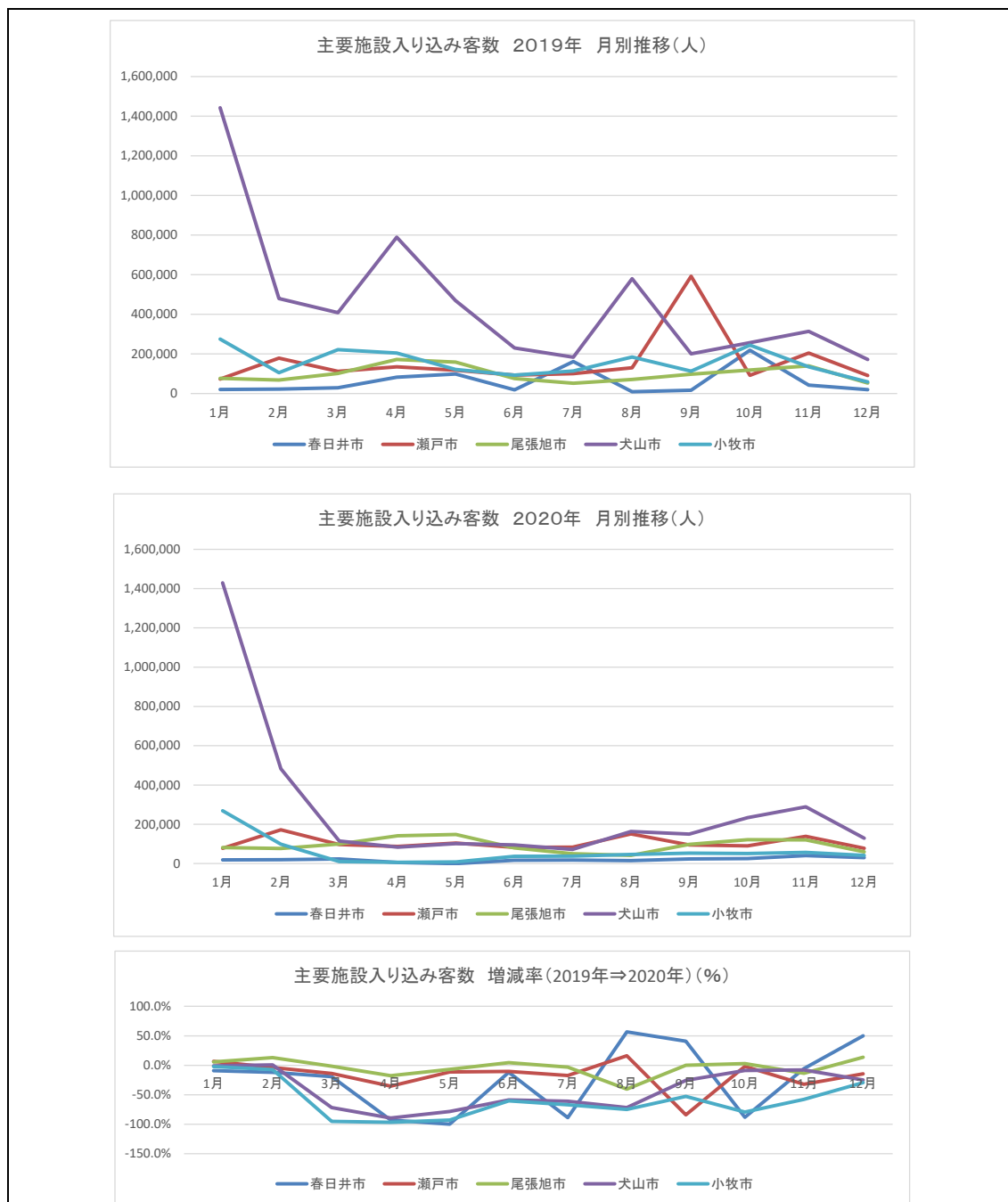
- 春日井市を含む尾張北部地域における利用者数推移をみると、2012年以降では安定推移している（上図）。2020年は新型コロナウイルス感染症の影響より大きく減少した。
- 尾張北部地域の集客の特徴は、件数ベースでは行催事・イベントでの集客が半数以上を占める。利用者数ベースではスポーツ・レクリエーション利用者の比率が高い（下図）。



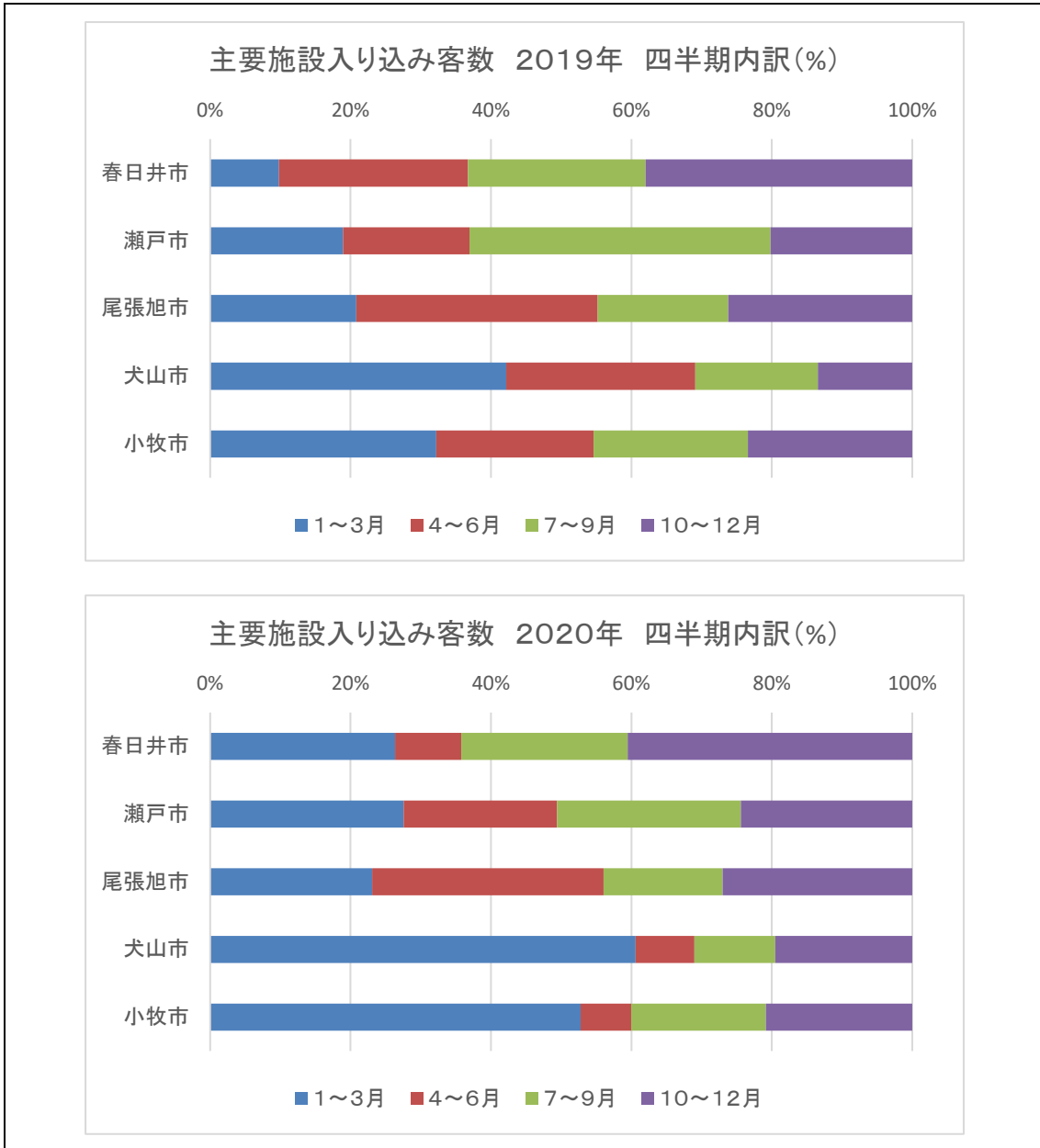
出所：愛知県観光レクリエーション利用者統計（2020）より

3. 尾張北部地域へ来訪状況(入り込み客数の年間推移)

- 尾張北部地域のうち春日井市隣接自治体における年間入り込み客数を整理した。
- 2019年において、犬山市は通年で集客できている点が特徴(特に1月:初詣需要が顕著)。春日井市が催事等に月別波動が左右される一方、隣接自治体のうち小牧市は年間を通じて安定した集客ができている。
- 2020年は、いずれの自治体も新型コロナウイルス感染症の影響より前年度と比べ減少したが(図上および中)、瀬戸市や尾張旭市は変動幅が相対的に小さかった(図下)。



出所:愛知県観光レクリエーション利用者統計(2019および2020)を元に作成



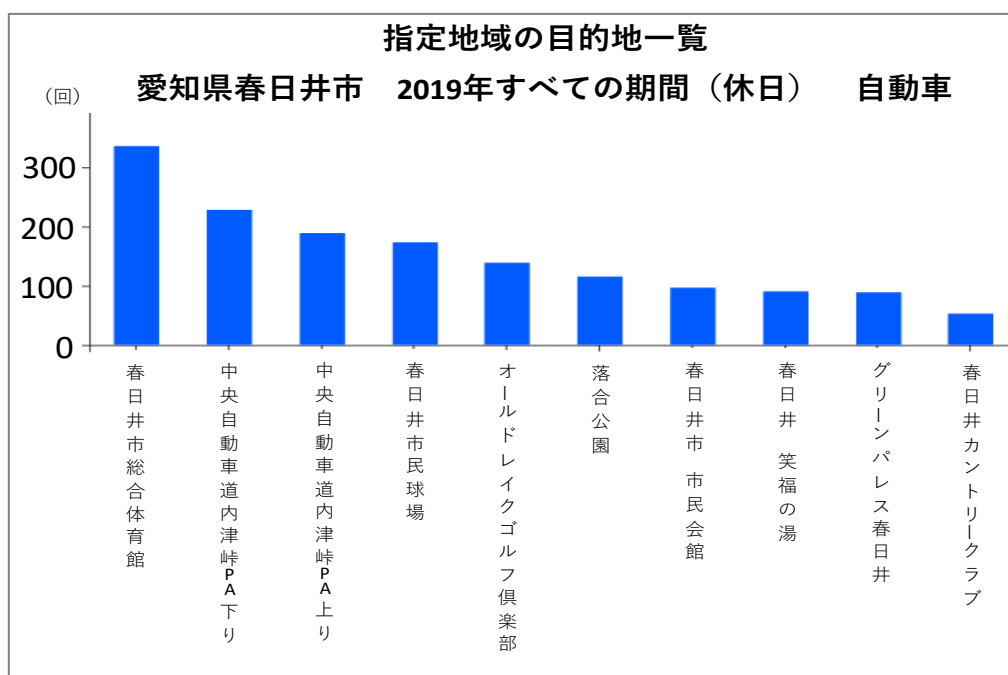
出所:愛知県観光レクリエーション利用者統計(2019 および 2020)を元に作成

【参考】2019年次の傾向

- ・春日井市：冬期(1-3月)に弱み(神社仏閣に乏しい)。秋期に特徴あり(10月春日井まつり)
- ・瀬戸市：夏期に特徴あり(9月せともの祭)。中小規模の施設が多数あり通年での集客に寄与
- ・尾張旭市：春期に特徴あり
- ・犬山市：冬期にピークあり(成田山、大縣神社など初詣需要)。集客力ある施設を多く抱えており、通年での集客力に寄与
- ・小牧市：冬期は田縣神社が目立つも通年で安定。催事と施設による集客バランスが取れている

(参考)検索されている目的地 (RESAS データより)

- 特定の検索ツールにおいて目的地検索されている場所として、春日井市内 (2019 年 4 月～2020 年 3 月) においては「春日井市総合体育館」が最も多い。「Instagram における春日井関係 #ハッシュタグ投稿数」の内容も考慮すると、観光関連の統計に表れない地点でも、一定の来訪が生じている可能性がある。



出所:内閣府「RESAS 6-1. 目的地分析」をもとに作成

注:本データはナビタイムジャパン「経路検索条件データ」に基づく。

年間検索回数の年間とは、「4 月から翌年 3 月までの 1 年間」を指す。

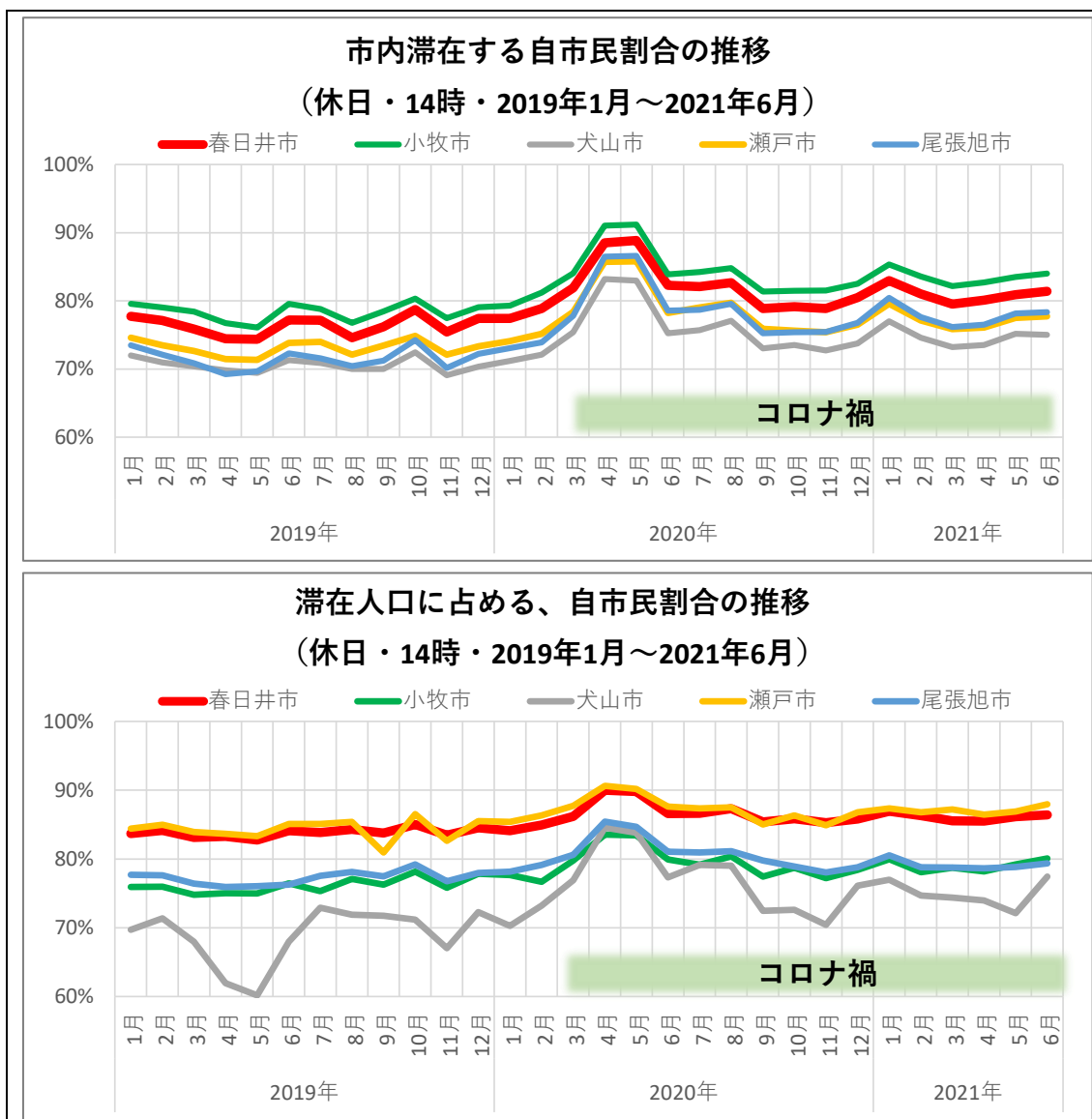
(参考) Instagram における春日井関係 #ハッシュタグ投稿数

# 春日井市	225,000	# 春日井市都市緑化植物園	1,390	# 書のまち春日井	45
# 春日井	379,000	# 都市緑化植物園	3,943	# 道風記念館	41
# 春日井駅	8,035	# グリーンピア春日井	3,126	# 剣道のまち春日井	2
# 春日井インター	179	# 大久手池	73	# 高蔵寺	36,000
# 春日井市カフェ	39,000	# 春日井総合体育館	595	# 勝川	53,000
# 春日井カフェ	2,483	# 春日井市民球場	385	# 勝川駅前通り商店街	5
# 春日井ランチ	26,000	# 春日井市市民会館	175	# 勝川駅前通り	19
# 春日井グルメ	18,000	# グリーンパレス春日井	192	# 勝川弘法市	1,526
# 春日井モーニング	3,253	# 内津峠パーキングエリア	146	# 春日井さぼてんラボ&ショップ	11
# 春日井サボテン	391	# 春日井少年自然の家	53	# 春日井まつり	1,554
# サボテンのまち春日井	11	# 春日井三山	1,460	# 春日井祭り	1,231
# サボテンのまち	19	# 弥勒山※	※2,669	# ザモール春日井	209
# サボテンフェア	469	# 落合公園※	※11,000	# ホテルプラザ勝川	1,212
# 後藤サボテン	3,358	# フェリー水の塔	2	# ホテルテトラ春日井ステーション	2
# サボマ	62	# 愛岐トンネル	4,791	# 春日井中央ホテル	5
# サボテンラーメン	121	# 愛岐トンネル群	4,437	# いづみ旅館	5
# サボテンを食べるまち	1	# 愛岐トンネル群特別公開	562	# 味見二子山古墳	0
# 食べるサボテン	182	# 太陽の葉	153	# オールドレイクゴルフ倶楽部	454
# あい農パーク春日井	840	# 春日井笑福の湯	188	# 春日井カントリークラブ	3
# あい農パーク	619				
# 春日井市ふれあい農業公園	565				

※は他地域の同名あり
出典:三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ

4. 春日井市の滞在人口

- 国勢調査（平成 27 年調査）に基づく市民人口を基準に「自市民の市内滞在率」や「滞在人口に占める自市民の割合」について 2019 年 1 月以降の数値を見ると、隣接自治体に比べて春日井市は比較的高い割合を示してきている。
- 春日井市は周辺自治体に比べて「休日の自市内には自市民が多い自治体」という特徴を持つことがうかがえる。



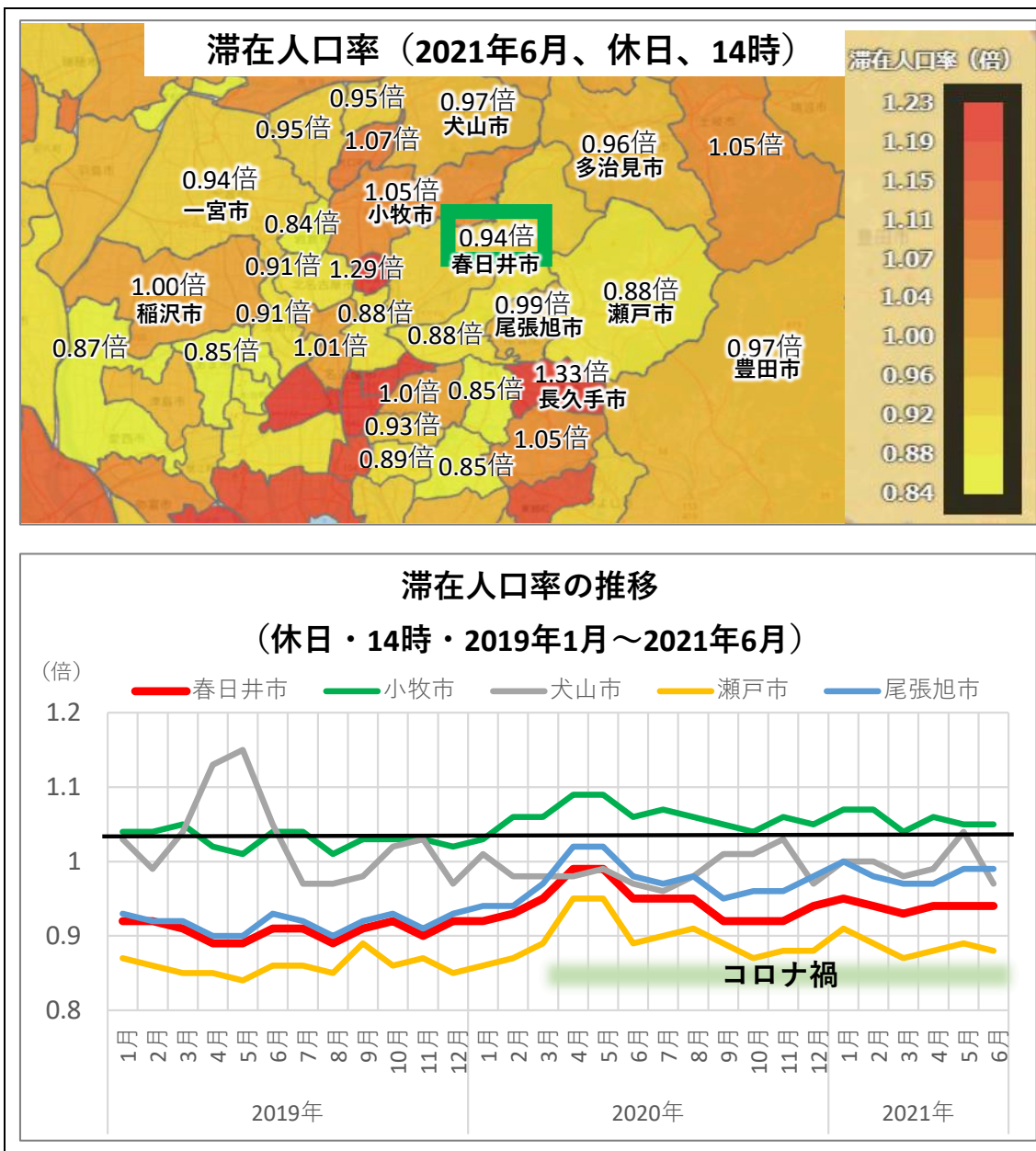
出所:内閣府「RESAS 7-I. From-to 分析(滞在人口)」をもとに作成

注:滞在人口は「モバイル空間統計(推計値)÷国勢調査人口(H27)」で算出され、指定地域の指定時間に滞在していた人数の月間平均値を表す。国内居住の外国人も推計に含まれる。

- 春日井市の「滞在人口率（休日 14 時時点）」は、2019 年 1 月以降、概ね 0.9～0.95 倍で推移している。春日井市民の市外への訪問人数と、市外在住者の春日井市内への訪問人数を比較すると、前者がやや多いことがうかがえる。

（※ 滞在人口率＝市内に滞在する市内外の在住者数÷H27 年国勢調査人口 で算出）

- 春日井市は滞在人口に占める自市民の構成割合が高い一方（前項参照）、他自治体間との移動数に着目すると「やや市外へ人流超過」となっている。



出所:内閣府「RESAS 7-I.From-to 分析(滞在人口)」をもとに作成

注:滞在人口率は「モバイル空間統計(推計値)÷国勢調査人口(H27)」で算出され、指定地域の指定時間に滞在していた人数の月間平均値を表す。国内居住の外国人も推計に含まれる。

- 春日井市の「滞在人口の内訳」を見ると、市外からの来訪元としては、小牧市、名古屋市守山区、名古屋市北区、瀬戸市、多治見市、尾張旭市、一宮市、名古屋市西区、名古屋市名東区が上位を占める（2019～2021年の4・5月における休日14時時点）。

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2021年5月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

春日井市 (滞在人口228,263人)			小牧市 (滞在人口122,784人)			犬山市 (滞在人口61,451人)			瀬戸市 (滞在人口91,264人)			尾張旭市 (滞在人口62,617人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	196,665	86.2	小牧市	97,244	79.2	犬山市	44,333	72.1	瀬戸市	79,320	86.9	尾張旭市	49,362	78.8
小牧市	3,388	1.5	春日井市	4,267	3.5	小牧市	973	1.6	尾張旭市	1,439	1.6	瀬戸市	3,108	5.0
名古屋市守山区	3,315	1.5	犬山市	1,789	1.5	可児市	880	1.4	名古屋市守山区	1,007	1.1	名古屋市守山区	1,796	2.9
名古屋市北区	1,776	0.8	一宮市	1,775	1.4	江南市	770	1.3	春日井市	894	1.0	名古屋市名東区	1,246	2.0
瀬戸市	1,443	0.6	岩倉市	1,469	1.2	一宮市	721	1.2	豊田市	767	0.8	春日井市	1,051	1.7
多治見市	1,271	0.6	江南市	1,209	1.0	春日井市	703	1.1	名古屋市名東区	589	0.6	長久手市	588	0.9
尾張旭市	1,016	0.4	北名古屋市	1,173	1.0	扶桑町	699	1.1	長久手市	425	0.5	名古屋市千種区	353	0.6
一宮市	938	0.4	名古屋市北区	1,075	0.9	各務原市	678	1.1	多治見市	323	0.4	名古屋市北区	343	0.5
名古屋市西区	726	0.3	大口町	622	0.5	岐阜市	465	0.8	日進市	315	0.3	豊田市	333	0.5
名古屋市名東区	667	0.3	名古屋市守山区	619	0.5	豊田市	461	0.8	名古屋市北区	285	0.3	日進市	258	0.4

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2021年4月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

春日井市 (滞在人口227,683人)			小牧市 (滞在人口123,148人)			犬山市 (滞在人口58,624人)			瀬戸市 (滞在人口90,059人)			尾張旭市 (滞在人口61,443人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	194,698	85.5	小牧市	96,285	78.2	犬山市	43,366	74.0	瀬戸市	77,875	86.5	尾張旭市	48,317	78.6
小牧市	3,650	1.6	春日井市	4,400	3.6	小牧市	1,001	1.7	尾張旭市	1,486	1.7	瀬戸市	3,260	5.3
名古屋市守山区	3,460	1.5	一宮市	1,963	1.6	可児市	929	1.6	名古屋市守山区	1,046	1.2	名古屋市守山区	1,889	3.1
名古屋市北区	1,876	0.8	犬山市	1,852	1.5	江南市	828	1.4	春日井市	929	1.0	名古屋市名東区	1,266	2.1
瀬戸市	1,607	0.7	岩倉市	1,534	1.2	一宮市	752	1.3	豊田市	701	0.8	春日井市	1,133	1.8
多治見市	1,383	0.6	江南市	1,323	1.1	各務原市	715	1.2	名古屋市名東区	648	0.7	長久手市	617	1.0
尾張旭市	1,074	0.5	北名古屋市	1,255	1.0	扶桑町	711	1.2	長久手市	512	0.6	名古屋市千種区	362	0.6
一宮市	984	0.4	名古屋市北区	1,138	0.9	春日井市	678	1.2	多治見市	366	0.4	豊田市	320	0.5
名古屋市西区	798	0.4	名古屋市西区	686	0.6	岐阜市	462	0.8	日進市	327	0.4	名古屋市北区	293	0.5
名古屋市名東区	725	0.3	名古屋市守山区	683	0.6	大口町	412	0.7	名古屋市千種区	291	0.3	日進市	238	0.4

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2020年5月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

春日井市 (滞在人口240,421人)			小牧市 (滞在人口127,283人)			犬山市 (滞在人口58,383人)			瀬戸市 (滞在人口97,356人)			尾張旭市 (滞在人口64,607人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	215,954	89.8	小牧市	106,192	83.4	犬山市	48,934	83.8	瀬戸市	87,818	90.2	尾張旭市	54,709	84.7
小牧市	2,738	1.1	春日井市	3,549	2.8	小牧市	739	1.3	尾張旭市	1,263	1.3	瀬戸市	2,124	3.3
名古屋市 守山区	2,659	1.1	一宮市	1,502	1.2	可児市	627	1.1	名古屋市 守山区	808	0.8	名古屋市 守山区	1,324	2.0
名古屋市 北区	1,413	0.6	犬山市	1,341	1.1	江南市	586	1.0	春日井市	767	0.8	名古屋市 名東区	1,148	1.8
瀬戸市	1,130	0.5	岩倉市	1,231	1.0	扶桑町	523	0.9	豊田市	598	0.6	春日井市	743	1.2
多治見市	1,011	0.4	北名古屋市	1,051	0.8	春日井市	473	0.8	名古屋市 名東区	514	0.5	長久手市	418	0.6
尾張旭市	814	0.3	江南市	1,018	0.8	一宮市	465	0.8	長久手市	399	0.4	名古屋市 千種区	297	0.5
一宮市	783	0.3	名古屋市 北区	925	0.7	各務原市	448	0.8	多治見市	327	0.3	名古屋市 北区	249	0.4
名古屋市 西区	567	0.2	名古屋市 守山区	551	0.4	大口町	331	0.6	日進市	253	0.3	豊田市	247	0.4
名古屋市 名東区	548	0.2	名古屋市 西区	520	0.4	岐阜市	252	0.4	名古屋市 千種区	235	0.2	日進市	226	0.3

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2020年4月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

春日井市 (滞在人口239,018人)			小牧市 (滞在人口126,868人)			犬山市 (滞在人口58,019人)			瀬戸市 (滞在人口96,801人)			尾張旭市 (滞在人口63,947人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	215,085	90.0	小牧市	106,010	83.6	犬山市	49,059	84.6	瀬戸市	87,730	90.6	尾張旭市	54,629	85.4
小牧市	2,778	1.2	春日井市	3,588	2.8	小牧市	814	1.4	尾張旭市	1,237	1.3	瀬戸市	2,074	3.2
名古屋市 守山区	2,718	1.1	一宮市	1,632	1.3	江南市	660	1.1	名古屋市 守山区	857	0.9	名古屋市 守山区	1,435	2.2
名古屋市 北区	1,500	0.6	犬山市	1,311	1.0	可児市	633	1.1	春日井市	792	0.8	名古屋市 名東区	1,153	1.8
瀬戸市	1,014	0.4	岩倉市	1,125	0.9	扶桑町	592	1.0	豊田市	561	0.6	春日井市	764	1.2
多治見市	925	0.4	江南市	1,117	0.9	各務原市	560	1.0	名古屋市 名東区	505	0.5	長久手市	456	0.7
尾張旭市	850	0.4	北名古屋市	1,021	0.8	春日井市	516	0.9	長久手市	388	0.4	名古屋市 千種区	318	0.5
一宮市	763	0.3	名古屋市 北区	1,008	0.8	一宮市	507	0.9	多治見市	312	0.3	豊田市	238	0.4
名古屋市 西区	588	0.2	名古屋市 守山区	552	0.4	大口町	372	0.6	日進市	247	0.3	名古屋市 北区	224	0.4
名古屋市 名東区	547	0.2	大口町	517	0.4	岐阜市	246	0.4	名古屋市 千種区	242	0.2	日進市	190	0.3

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2019年5月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

春日井市 (滞在人口218,320人)			小牧市 (滞在人口118,161人)			犬山市 (滞在人口68,037人)			瀬戸市 (滞在人口87,632人)			尾張旭市 (滞在人口57,847人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	180,687	82.8	小牧市	88,613	75.0	犬山市	40,940	60.2	瀬戸市	73,028	83.3	尾張旭市	43,988	76.0
小牧市	3,770	1.7	春日井市	4,406	3.7	小牧市	1,147	1.7	尾張旭市	1,812	2.1	瀬戸市	3,035	5.2
名古屋市 守山区	3,673	1.7	一宮市	1,981	1.7	可児市	1,041	1.5	名古屋市 守山区	1,078	1.2	名古屋市 守山区	1,655	2.9
名古屋市 北区	1,777	0.8	犬山市	1,764	1.5	江南市	966	1.4	春日井市	914	1.0	名古屋市 名東区	1,254	2.2
瀬戸市	1,510	0.7	岩倉市	1,535	1.3	春日井市	941	1.4	豊田市	742	0.8	春日井市	978	1.7
多治見市	1,505	0.7	江南市	1,340	1.1	一宮市	941	1.4	名古屋市 名東区	695	0.8	長久手市	482	0.8
一宮市	1,170	0.5	北名古屋市	1,217	1.0	各務原市	941	1.4	長久手市	508	0.6	名古屋市 千種区	367	0.6
尾張旭市	1,074	0.5	名古屋市 北区	1,120	0.9	扶桑町	802	1.2	多治見市	413	0.5	豊田市	297	0.5
名古屋市 西区	773	0.4	名古屋市 守山区	764	0.6	岐阜市	670	1.0	日進市	350	0.4	名古屋市 北区	253	0.4
名古屋市 名東区	721	0.3	名古屋市 西区	631	0.5	大口町	454	0.7	名古屋市 千種区	317	0.4	日進市	240	0.4

滞在人口の地域構成割合（市区町村→市区町村）

[設定条件：2019年4月、休日、14時、総数（15歳以上80歳未満）]

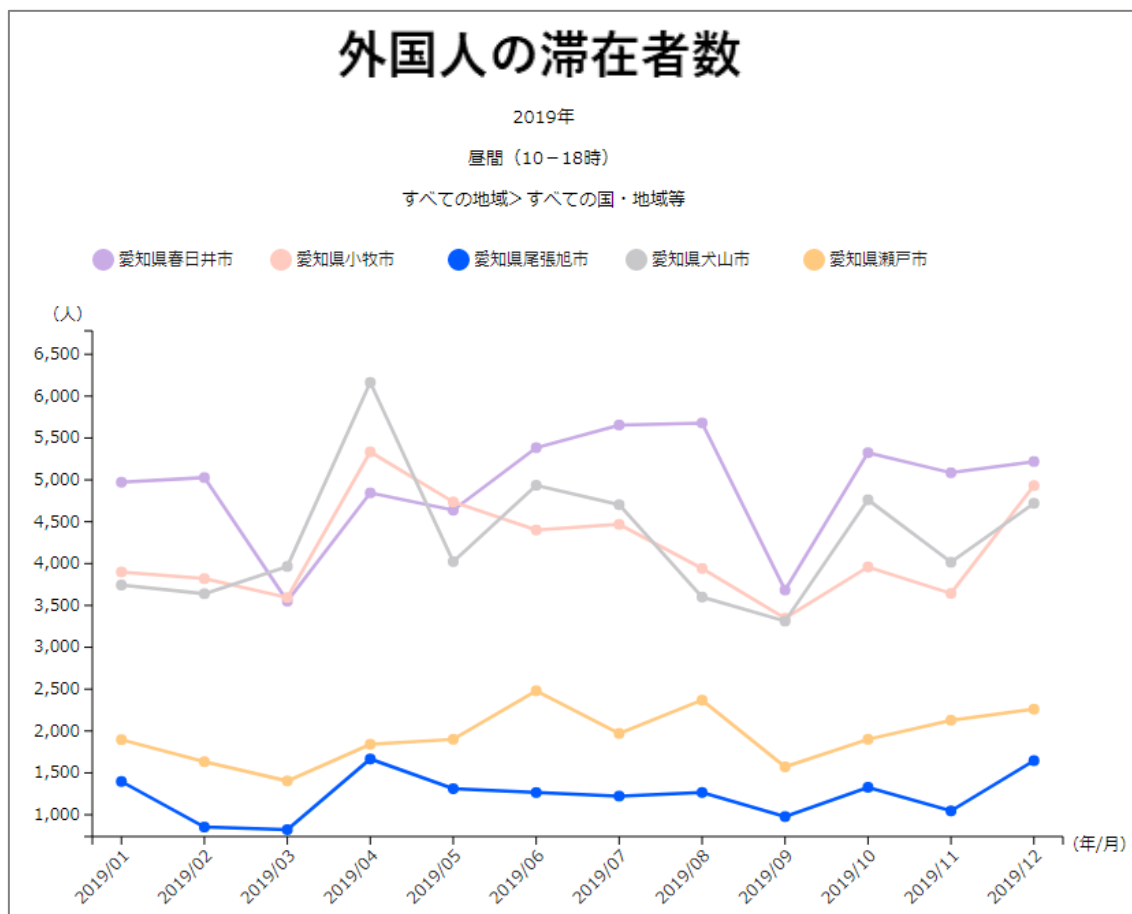
春日井市 (滞在人口217,242人)			小牧市 (滞在人口119,118人)			犬山市 (滞在人口66,466人)			瀬戸市 (滞在人口87,415人)			尾張旭市 (滞在人口57,586人)		
(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)	(来訪元)	(人)	(%)
春日井市	180,933	83.3	小牧市	89,360	75.0	犬山市	41,175	61.9	瀬戸市	73,131	83.7	尾張旭市	43,733	75.9
小牧市	3,928	1.8	春日井市	4,580	3.8	小牧市	1,203	1.8	尾張旭市	1,898	2.2	瀬戸市	3,203	5.6
名古屋市 守山区	3,876	1.8	一宮市	2,094	1.8	可児市	1,141	1.7	名古屋市 守山区	1,151	1.3	名古屋市 守山区	1,801	3.1
名古屋市 北区	1,825	0.8	犬山市	1,911	1.6	江南市	1,063	1.6	春日井市	960	1.1	名古屋市 名東区	1,276	2.2
多治見市	1,538	0.7	岩倉市	1,516	1.3	春日井市	983	1.5	豊田市	746	0.9	春日井市	1,009	1.8
瀬戸市	1,509	0.7	江南市	1,423	1.2	扶桑町	980	1.5	名古屋市 名東区	613	0.7	長久手市	502	0.9
尾張旭市	1,080	0.5	北名古屋 市	1,288	1.1	各務原市	956	1.4	長久手市	511	0.6	名古屋市 千種区	390	0.7
一宮市	1,036	0.5	名古屋市 北区	1,169	1.0	一宮市	939	1.4	多治見市	490	0.6	豊田市	310	0.5
名古屋市 西区	810	0.4	名古屋市 守山区	742	0.6	岐阜市	632	1.0	日進市	352	0.4	日進市	286	0.5
名古屋市 名東区	749	0.3	扶桑町	692	0.6	大口町	536	0.8	名古屋市 千種区	307	0.4	名古屋市 北区	263	0.5

出所：内閣府「RESAS 7-I. From-to 分析（滞在人口）」をもとに作成

注：滞在人口は「モバイル空間統計（推計値）」で算出され、指定地域の指定時間に滞在していた
人数の月間平均値を表す。国内居住の外国人も推計に含まれる。

5. 春日井市への外国人滞在者数

- 春日井市における 2019 年の外国人の滞在者数は、各月（10-18 時）、概ね 3,500～5,500 人で推移しており、小牧市や犬山市と滞在者数・季節変化の傾向が類似している。
※ここで言う外国人は、在住外国人及び訪日外国人。（以下同）



出所：内閣府「RESAS 6-5. 外国人滞在分析」

注：滞在者数とは、指定地域の昼間帯（10時から18時の間）または夜間帯（2時から5時の間）に、2時間以上滞在した外国人数を日別に算出し、対象期間の日数分を積算した延べ人数を表している。

同一人物が複数の地域に滞在した場合、複数カウントしている。

同一人物が該当地域に複数日に跨がって滞在した場合、複数カウントしている。

6. 春日井市内における外国人滞在が多い地点
 ➤ 市内では相対的に、勝川駅周辺で外国人の滞在数が多い。



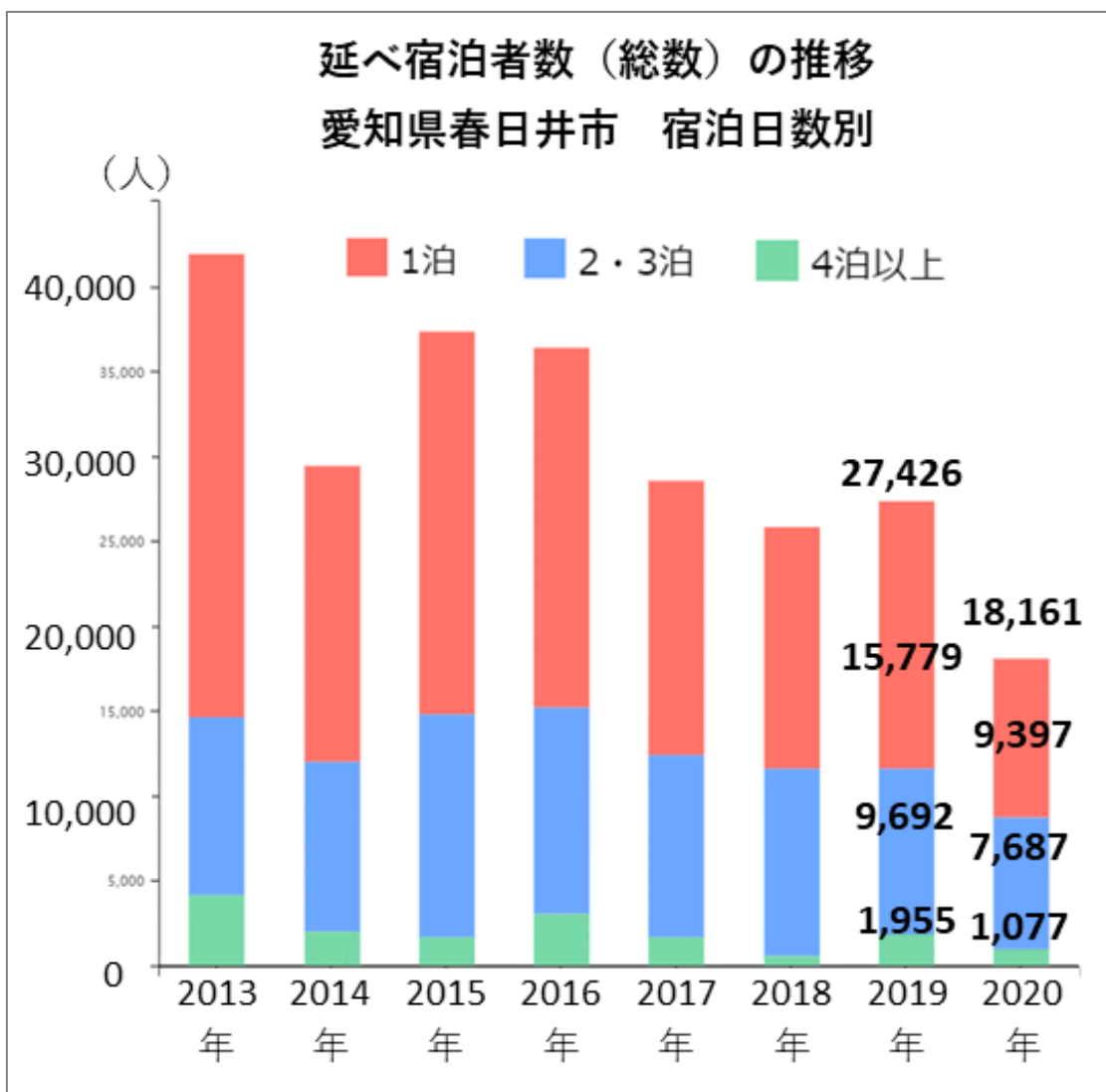
出所：内閣府「RESAS 6-6. 外国人メッシュ」

注：滞在者数とは、1km メッシュに連続して1時間以上滞在した外国人数を日別に算出し、対象期間の日数分を積算した延べ人数を表している。
 同一人物が複数のメッシュに滞在した場合、複数カウントしている。
 同一人物が該当メッシュに複数日に跨がって滞在した場合、複数カウントしている。

II. 宿泊状況

1. 春日井市内の宿泊者数の推移（宿泊日数別）

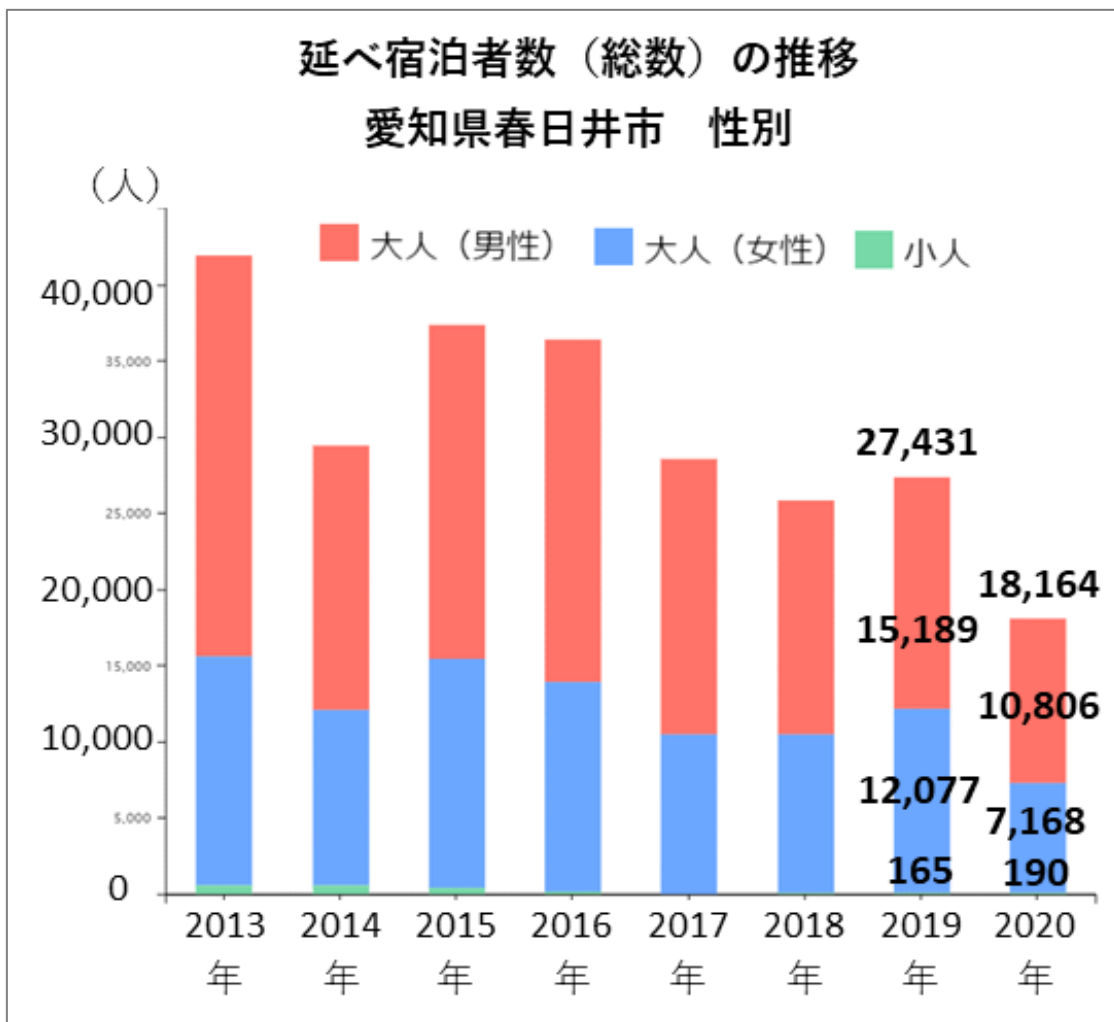
- 2013~2019年では、毎年25,000人~40,000人が宿泊していた。
- 2020年は、コロナ禍の影響もあり、20,000人を下回った。
- 宿泊数別では、過半数が「1泊」となっていると同時に、各年の増減要因となっている。
- 「2泊以上」の宿泊者数は概ね10,000人~15,000人で推移している。



出所:内閣府「RESAS 6-2. From-to 分析(宿泊者)」をもとに作成

2. 春日井市内の宿泊者数の推移（性別）

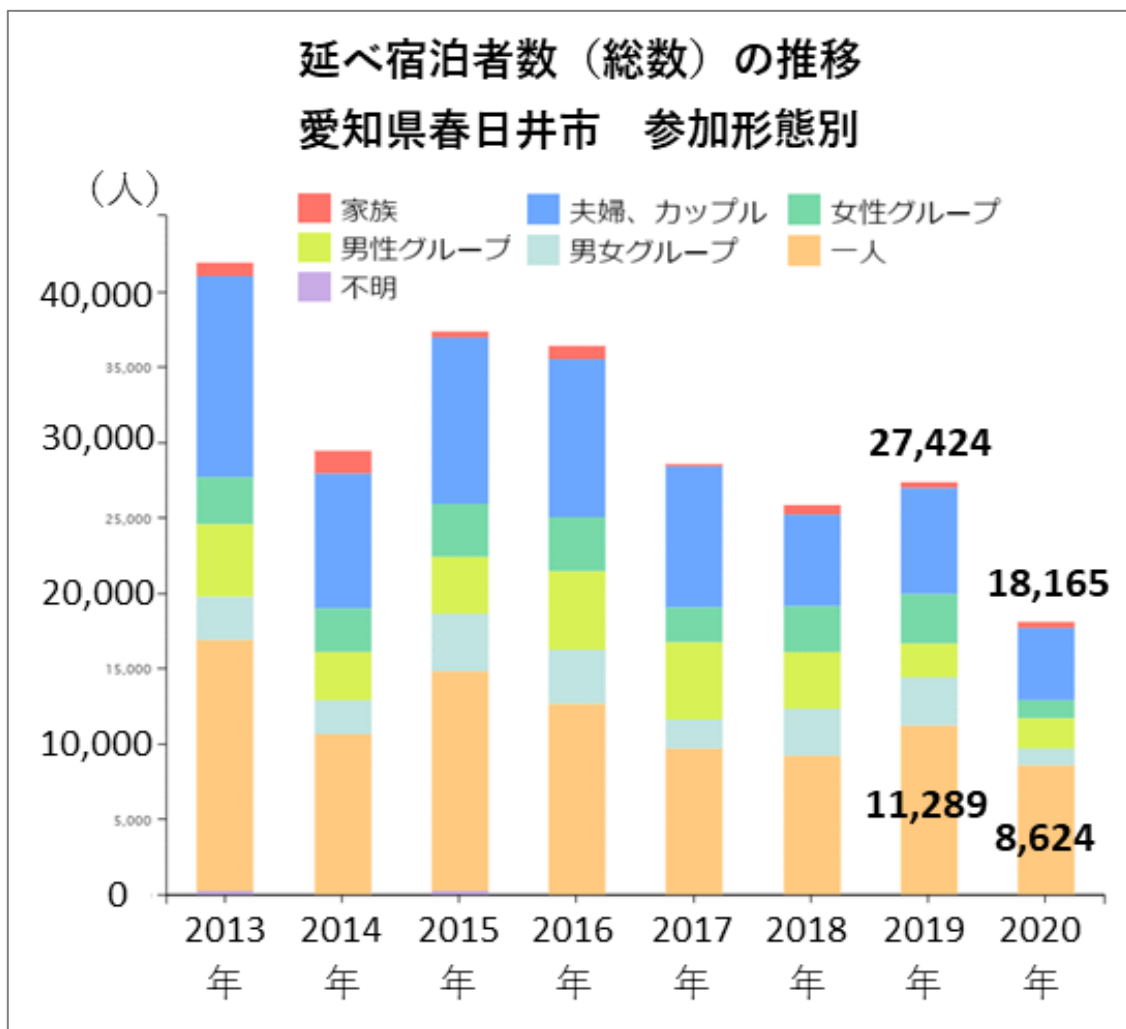
- 男女別にみると、大人（男性）による宿泊数が過半数を占めてきており、概ね 15,000 人～25,000 人で推移している。
- 大人（女性）による宿泊は概ね 10,000 人～15,000 人で推移している。



出所：内閣府「RESAS 6-2. From-to 分析（宿泊者）」をもとに作成

3. 春日井市内の宿泊者数の推移（同伴者別）

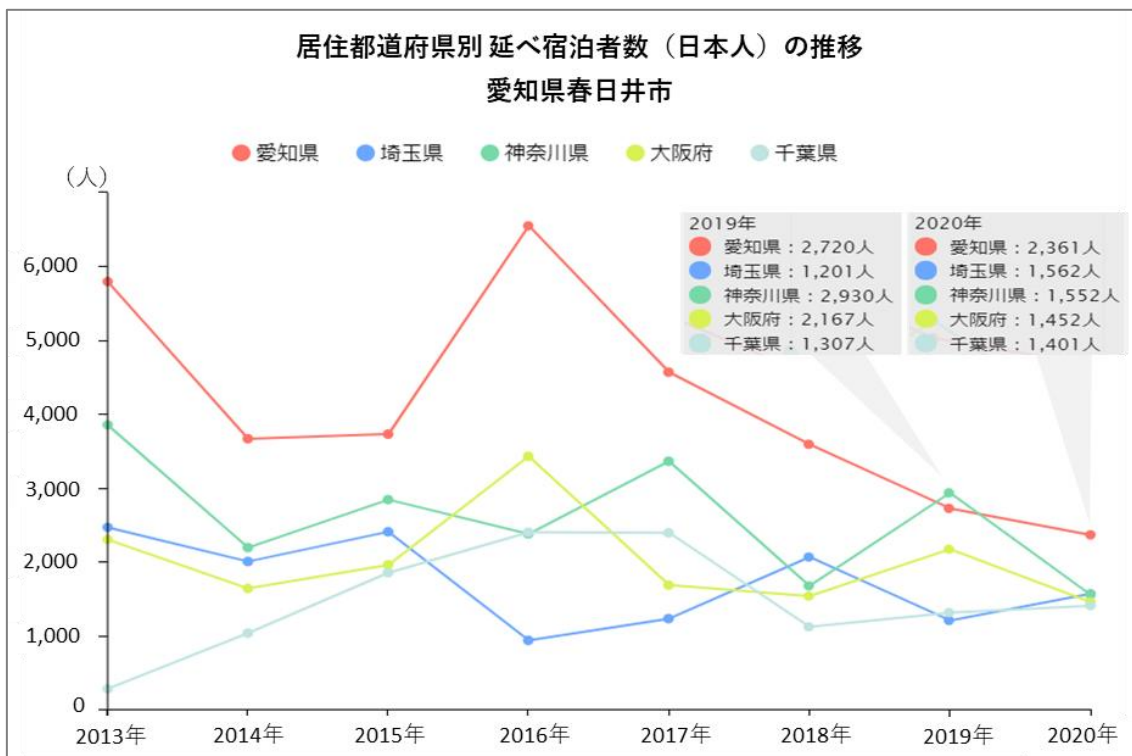
- 参加形態別（同伴者別）で見ると、「一人」の割合が最も大きく、次いで、「夫婦・カップル」、「男性グループ」が多くなっている。



出所：内閣府「RESAS 6-2. From-to 分析（宿泊者）」をもとに作成

4. 春日井市内の宿泊者数の推移(来訪元別)

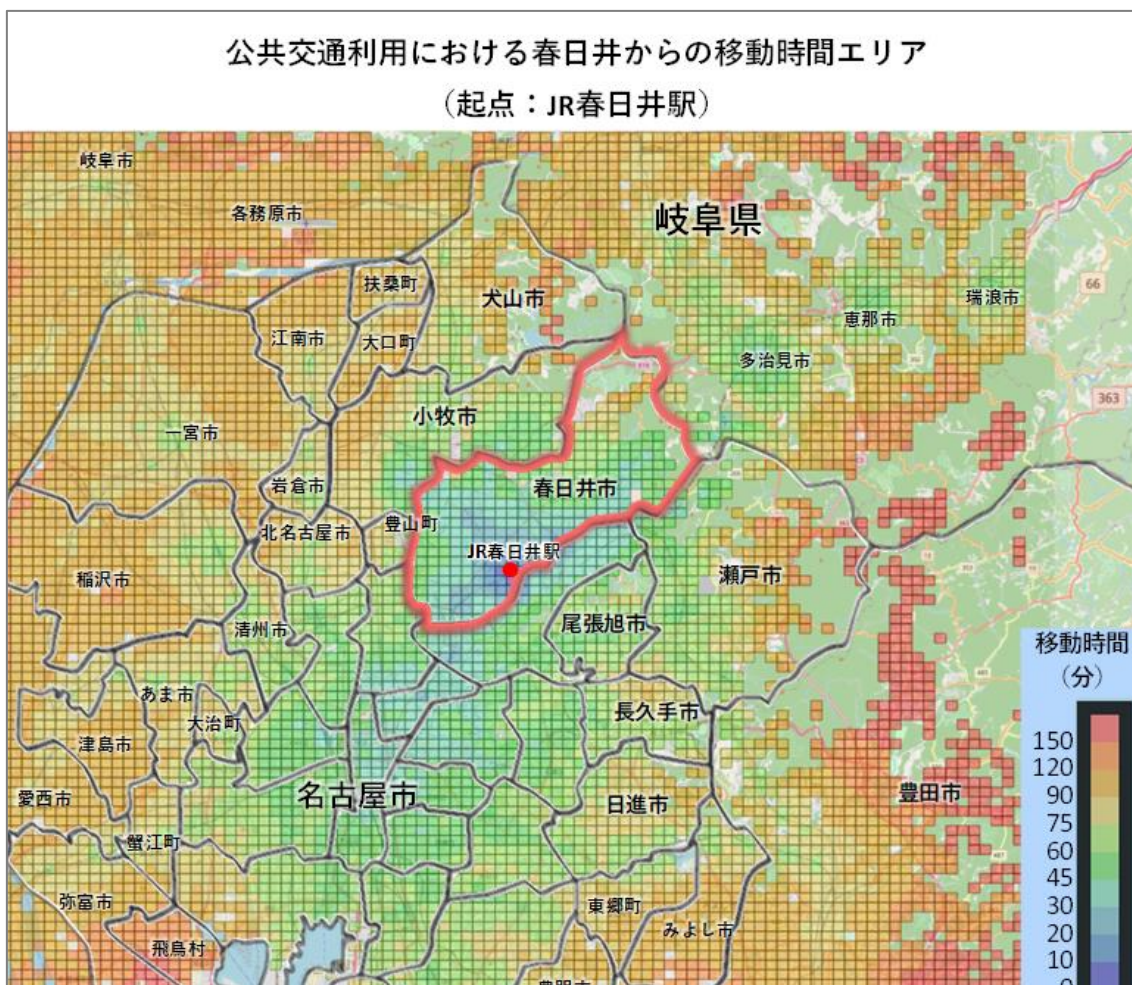
- 国内宿泊者の居住地をみると、「愛知県」の宿泊者数が最も多い。他県からは「埼玉県・神奈川県・大阪府・千葉県」からの来訪者が宿泊している。



出所：内閣府「RESAS 6-2. From-to 分析(宿泊者)」をもとに作成

III. 時間距離 (想定される春日井観光主要マーケット)

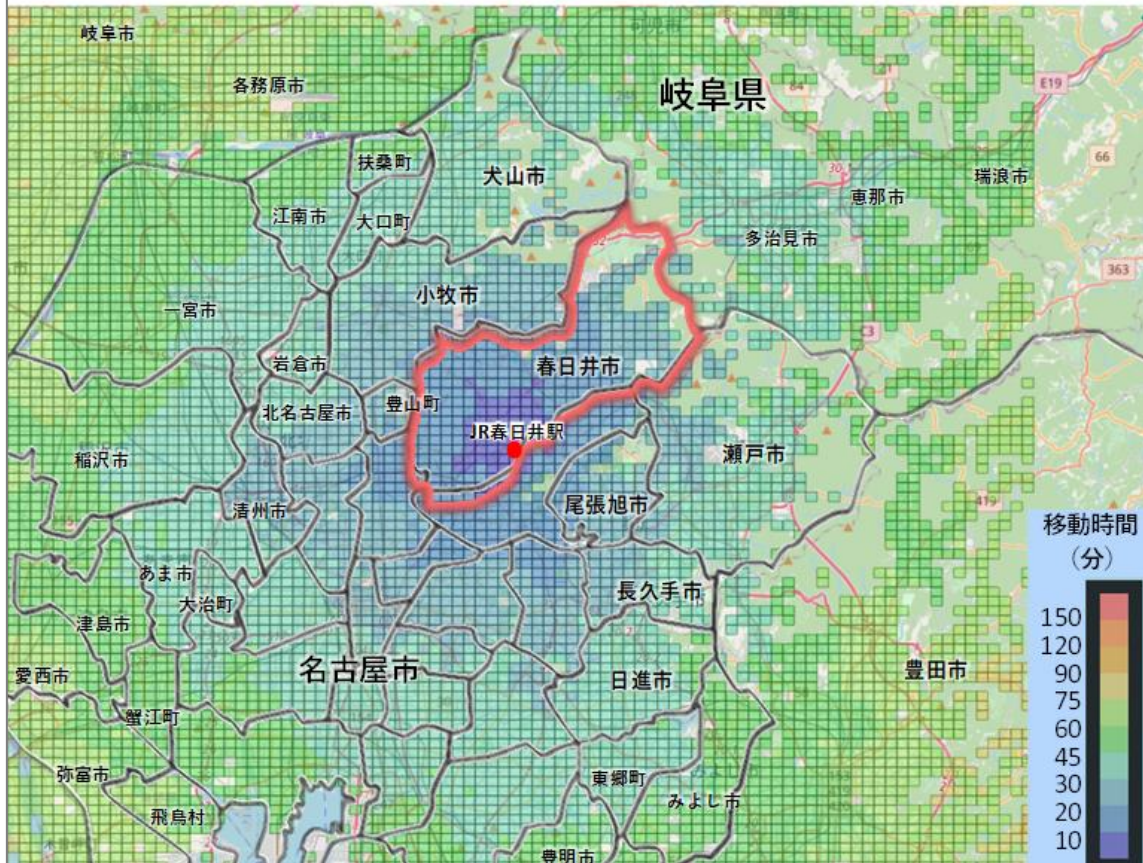
- 公共交通の利用に限る場合、60分圏域は名古屋市内や中央線沿線に広がる。
- 自動車利用の場合、60分圏域は愛知県西部全域や、三重県や岐阜県西部に広がる。
- 前掲の春日井市の滞在人口内訳をみると、隣接自治体や名古屋市からの来訪が目立つが、個別の集客施策を実行する際には、より広範な日帰り商圏を意識した企画・プロモーションが講じられる余地がある。



出所：内閣府「RESAS 7-8. 近距離移動時間分析」をもとに作成

注：春日井駅が含まれる500m四方のメッシュが起点。

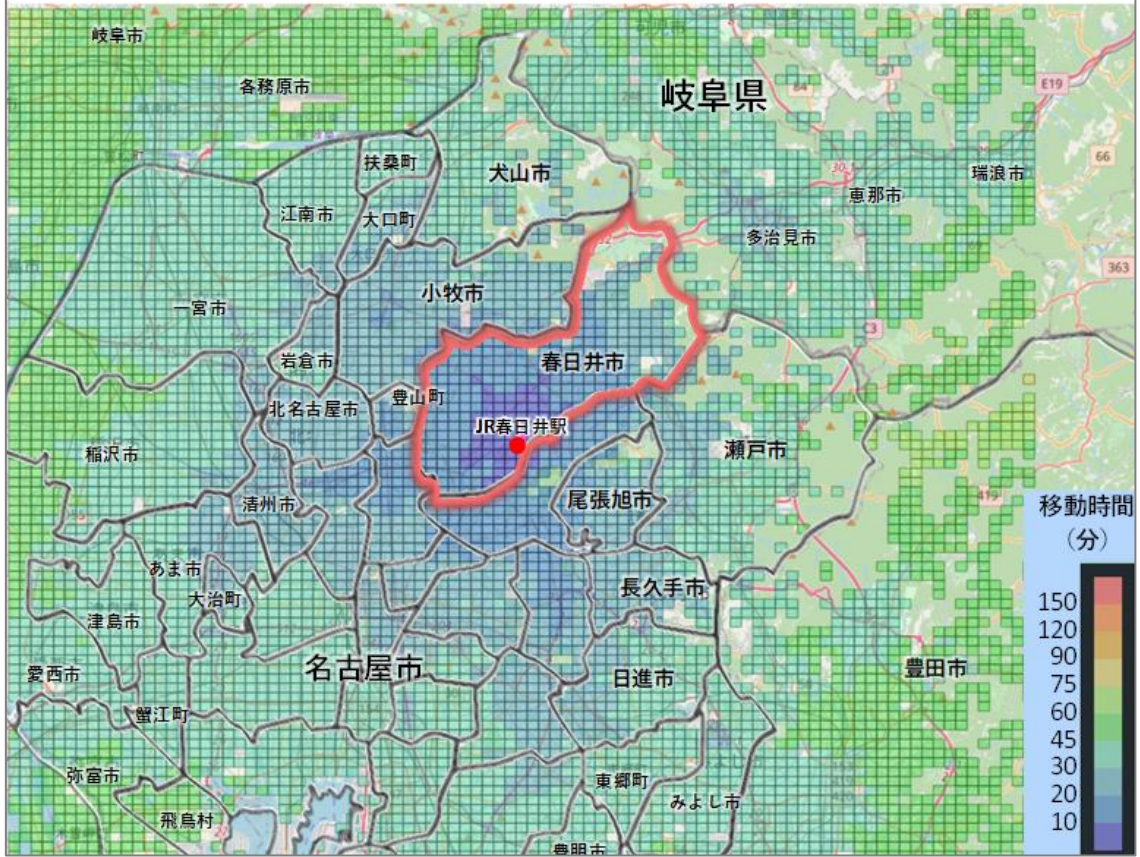
自動車利用（高速含まず）における春日井からの移動時間エリア
（起点：JR春日井駅）



出所：内閣府「RESAS 7-8. 近距離移動時間分析」をもとに作成

注：春日井駅が含まれる 500m 四方のメッシュが起点。

自動車利用（高速含む）における春日井からの移動時間エリア
（起点：JR春日井駅）



出所：内閣府「RESAS 7-8. 近距離移動時間分析」をもとに作成

注：春日井駅が含まれる 500m 四方のメッシュが起点。